

十勝で活動するパラスポーツ団体

まつもと薬局 チェアカーリング倶楽部 〈車イスカーリング〉

《活動概要》

2009年に結成、2010年にチームとして登録されました。2016年に、これまで帯広チェアカーリングクラブ、十勝チェアなどのチーム名称で全国、道内の各大会で活躍してきた管内の選手が結集し、『まつもと薬局チェアカーリングクラブ』が結成されました。過去には、日本選手権への出場を果たしているチームです。スタート当初は9名でしたが、現在帯広市内在住の3名で活動しています。大会に出場するための人数が1名足りないため、他のチームと混合でチームを作り、全道から4チームが参加して行う全道大会への参加、また全国大会出場へむけて練習に取り組んでいます。

車イスカーリングは、必ず男女混合の4名で行います。ストーンは、一般競技に使用されるストーンと同じです。デリバリースティックと呼ばれる棒状の競技用具を使って、ストーンを投げて、ハウスと呼ばれる円の中央部分の近くにストーンを寄せたチームに得点が入ります。その合計得点で勝敗を競います。一生楽しめる競技ですので、車イスカーリングをもっと知っていただきたいと思っております。体験会も行う予定ですので、たくさんの方々に参加して欲しいと思います。



《活動概要》

パラスポーツやりたい人を応援

道東地区でパラスポーツをやりたい人を日本障がい者スポーツ協会の公認指導員が支えています。パラリンピックなどに出場する選手も出ています。どんな障がいがあってもスポーツはできます。あなたも始めてみませんか。

応援している競技のうち3つを紹介します。

パワーリフティング

世界大会で活躍する斉藤伸弘さんが「斉藤塾」で指導しています。

水泳

管内の各プールでパラ水泳クラブが活動、障がいのあるスイマーが活躍しています。毎年秋に十勝障がい者水泳大会が帯広の森市民プールで開かれます。十勝で育った全盲の小野智華子さんは、パラリンピック2大会に出場しています。

トランポリン

幕別町の総合型スポーツクラブ「フーニ」では、障がい者向けの教室「ボレボレクラス」の選手たちが元気に跳んでいます。

■連絡先／広報担当：横田 yokota4418@gmail.com

〈道東地区障がい者スポーツ指導者協議会 FB〉

<https://www.facebook.com/doutousyospo/>



道東地区
障がい者スポーツ
指導者協議会 FB